

Shokuhin News Neo -2013 June-

神戸大学大学院 農学研究科 生命機能科学専攻 食品・栄養化学研究室

〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町 1-1 電話 078-803-6553 (自然科学総合研究棟) 5836 (農学部 F 棟)

e-mail: shoku@kobe-u.ac.jp http://www.kobe-u.ac.jp/shokuhin

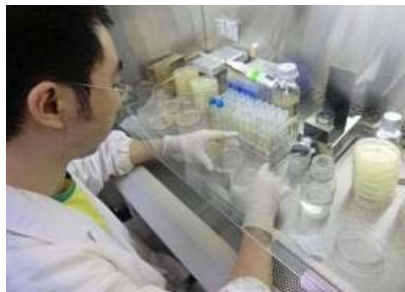
News

湊健一郎先生来訪

6月18日(火)、名城大学農学部応用生物化学科栄養・食品学研究室の湊健一郎准教授が当研究室にお越しになった。湊先生は抗菌試験を用いた研究を行っていたため、今回は抗菌試験に苦戦中の黄達(M2)のスペシャルアドバイザーとして来ていただいた。

また、『食べ物の新しい機能を求めて』という題目で講演会が開催された。具体的には、栄養・食品学研究室で研究されている①免疫調節作用の活性メカニズムの検証、②食品中の抗う食(虫歯予防)成分の検索、③抗がん活性メカニズムの検証、の3点について1時間ほどお話していただいた。

ただ、話に夢中で写真を撮り忘れてしまったため、湊先生の雄姿をお見せできないのは非常に残念である。しかし、今年のゼミ旅行は栄養・食品学研究室と合同の予定なので、湊先生のご様子はその時までお待ちいただきたい。



湊先生に教わった「寒天平板法」を実践する黄(M2)

**湊先生、本当にどうも
ありがとうございました！！**

六甲台地区停電

6月16日(日)、自然科学総合研究棟組では、あみだくじで選ばれた6名で今年度の停電を迎えた。今年は2人ずつ、三交代制での対

応だ。まず8時半～11時の部を担当したのは黄(M2)と宮崎泰一(M1)。



暑さにうなだれる宮崎(M1)

11時～14時の部は北條昭弘(M2)と滝沢彰良(M1)、そしてラスト17時までは宋苑吟(D2)と谷野有佳(D2)が担当した。

暑さ対策で空けていた窓から蜂が乱入してくるハプニングはあったが、人や実験機器の具合に特に問題はなく、無事に終わりを迎えることができた。

一方の農学部F棟組はというと、暑い部屋に拘束されていたのは、なんと停電開始前後のひと時のみ。電源車に頼っている自然科学総合研究棟とは違い、農学部棟には予備電源という文明の利器があるため、そのつなぎ換え作業を行うだけで全て問題なし。なお、こちらでも実験機器に問題は生じなかったようだ。

超大掃除

自然科学総合研究棟組は毎月一回、土曜日の午前いっぱいを使って大掃除をしている。しかし今月はそんな生温い掃除ではなく、6月28日(金)、丸一日をかけての“超”大掃除が敢行された。掃除係の滝沢彰良(M1)と嘉正雄太(B4)の二人とも1限に講義があったため、開始は10時半からと出遅れた上、大半が初めての超大掃除だったが、16時半に終わることができたのは幸いであった。



試薬室の試薬棚を美しく整理整頓する宮本岳(B4)。



ベランダに続く窓を磨く梁裕司(B4)。

掃除終了後は、藍原祥子助教からのアイスのご褒美と、金沢和樹名誉教授からいただいた軍資金で購入した寿司(100カン!!)でお疲れ様会が開かれた。

**金沢先生、藍原先生
ごちそうさまでした！！**

論文・学会発表

学会発表)

○ Ken-ichiro Minato, Megumi Andoh, Koudai Watanabe, Masashi Mizuno, Akihiro Ohara 「An immunomodulating action, in macrophages, of a functional polysaccharide from an edible mushroom.」 Drug Discovery & Therapy World Congress 2013, June 3-6, Boston, MA, USA, Abstract pp. 177

○ Jarukan Lamubol、西谷洋輔、
林多恵子、奥田 洋、水野雅史
「デキストラン硫酸ナトリウム誘導
性腸炎マウスモデルにおける
Lactobacillus plantarum 22A-3
の腸管炎症抑制効果」第17回腸
内細菌学会、6月13-14日(東
京)講演要旨集 p.105

編集後記

いろいろと写真が足りておらず、
申し訳ありません。NEWS 係とし
ての自覚を強く持って、シャッター
チャンスにもっと敏感になるよう
心がけます。また、来月号からは
農学部F棟組の様子ももっと伝え
ていけたらと思っております。

また、最後になってしまいました
が、水野先生がボストンのお土産
に See's CANDIES のロリポップを
買ってきてくださり、研究室の皆で
その甘さを堪能しました。どうもあ
りがとうございました。

滝沢彰良(M1)